

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成30年度 中部地整管内ITS活用検討業務
業務概要	本業務は、中部地整管内における道路管理を行う上での現状と課題を踏まえ、ITSを新たに活用することにより道路管理の効率化、災害対応の強化等の道路管理の高度化について検討するもの。
契約担当官等の名前 並びにその在所 契約年月日	支出負担行為担当官中部地方整備局長 塚原 浩一 名古屋市中区三の丸2丁目5番1号 平成30年 4月25日
契約業者名	(株)オリエンタルコンサルタンツ 中部支店
契約業者の住所	名古屋市中村区名駅南2丁目14-19
契約金額	39,960,000円(税込み)
予定期格	40,024,800円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p><簡易公募型プロポーザル方式(拡大)></p> <p>本業務は、ITSを活用した道路管理の高度化に関する検討及び平成26年3月より開始された全国社会実験である大型車走行経路把握社会実験のモニターモニターデータ分析等を行うものである。</p> <p>上記業者は企画提案書の提出があった2者のうち企業及び配置予定管理技術者の実績・信頼度、業務の実施方針・実施体制、特定テーマに対する提案、ヒアリング結果について、総合的に評価を行った結果、求める業務内容等に合致し、最も優れていることから特定したものである。</p> <p>適用法令：会計法第29条の3第4項 予算決算及び会計令第102条の4第3号</p>
業務場所	
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成30年 4月26日
履行期間(至)	平成31年 3月25日
備考	

平成30年度 中部地整管内ITS活用検討業務 技術点評価結果(簡易公募型プロポーザル方式(拡大))

1. 件名 平成30年度 中部地整管内ITS活用検討業務
2. 所属事務所 道路部 交通対策課 テーマ1:既設CCTVカメラ画像の解析で検知可能な異常事象と、その解析方法を検討するうえでの留意点に対する対応策
3. 入札日時 平成30年4月18日 10時30分